

第75回日本童話祭特別企画

絵本原画展

令和6年4月27日(土)～5月26日(日)

今回の原画展では、「ももたろうからのてがみ」(はらが いずみ作)の原画を展示します。

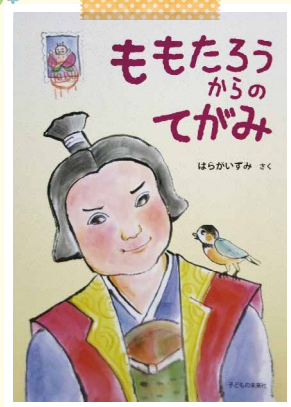
この絵本は、玖珠町森の三島公園にある桃太郎像の物語です。

この桃太郎像は、もともとは現在の北九州市小倉の遊園地「到津遊園」(現在は到津の森公園)にあったもので、日本のアンデルセンと呼ばれた久留島武彦の発案により、1938年に子どもたちの1円募金で建てられました。しかし、1941年に太平洋戦争がはじまると、戦いの主人公にさせられたり、金属として回収されそうになったり、戦後はアメリカ軍により壊されそうになりますが、当時到津遊園に勤務していた阿南哲朗によって守られました。

75年前(1949年)の7月、桃太郎像は久留島武彦の故郷大分県玖珠町に運ばれ、1000人の子どもたちの大歓迎をうけ、現在の場所に設置されました。

「ももたろう」は、現在も童話の里玖珠町のシンボルとして、次代の平和を祈りながら立っています。

絵本では味わえない原画の豊かさ、深さや迫力をお楽しみください。



作者:はらが いずみさんによる

「ももたろうからのてがみ」 読み語りの会



とき 5月5日(祝) ① 13:00～ ② 15:30～

場所 わらべの館 2F 清田コレクション



現在の桃太郎像(三島公園)

Profile はらが いずみ -Izumi Haraga- (絵本作家)

1959年 北九州市小倉生まれ、児童文学同人誌「小さい旗」同人。福岡教育大学小学校課程美術科に在学中は彫刻を専攻し、彫刻と向き合う日々でした。その後、特別支援学校教諭をふりだしに、小、中、高、専門学校、短大、大学で講師として、美術教育や環境教育を教えています。父の森友忠生は到津遊園の初代獣医で園長だったこともあり、久留島武彦先生が大きな影響を与えた到津の児童文化の輪の中で成長してきました。到津遊園の閉園発表後は、存続活動署名活動や作品展を開いて動物園の重要性を訴え、以後、久留島武彦インタープリテーション研究会代表として、地域づくりや環境教育、ESDの推進を実践しつつ、絵本や紙芝居の制作、動物園教育史の研究を行っています。

著書に絵本『ももたろうからのてがみ』(子どもの未来社)『さとやまどうぶつえかきうた』(忘羊社)『いとうづの森のなかまたち カバのカバオとシロガシラトビのものがたり』(どうぶつの森工房)など

お問合せ先 おとぎ劇場実行委員会事務局(わらべの館 ☎ 0973-72-6012)

第75回日本童話祭

おとぎ劇場

-OTOGI GEKIJO-

とき 令和6年5月5日(こどもの日) ところ わらべの館・大座敷

Program

午前の部 10:50開演

【出演者】

【演目】

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 玖珠少年少女合唱団 | 合唱「季節の歌」「童話の殿様」ほか |
| 2. 大分ウィンドフィルハーモニー | 演奏と語り「久留島絵本コンサート」 |
| 3. 語りべひこわの会 | 大型紙芝居「久留島武彦物語」 |
| 4. DANパネ団 | パネルシアター「吉四六さんおもしろばなし」ほか |
| 5. 人形劇ピキタロ | 人形劇「トラの子ウーちゃん」 |
| 6. 児童文化サークルさわらび | ブラックシアター「くすのきと大男」 |

午後の部 13:30開演

【出演者】

【演目】

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. くすパペット | 腹話術「心はどこにあるの?」 |
| 2. 大分ウィンドフィルハーモニー | 演奏と語り「久留島絵本コンサート」 |
| 3. 語りべひこわの会 | 大型紙芝居「久留島武彦物語」 |
| 4. DANパネ団 | パネルシアター「吉四六さんおもしろばなし」ほか |
| 5. 人形劇ピキタロ | 人形劇「トラの子ウーちゃん」 |
| 6. 児童文化サークルさわらび | ブラックシアター「くすのきと大男」 |

折り紙わらべ「折り紙教室」

とき: 5月5日 10:30～15:30 ところ: わらべの館図書室



パネルシアター

(DANパネ団)

- ・ブタ君街道をいく
- ・吉四六さんおもしろばなし
～だんごコブ～
- ・バナナくんたいそう
- ・ホネホネだあれ・どんな花火
(ブラックシアター)



DANパネ団は、元気でゆかいな仲間が集まって1997年に結成したパネルシアター専門の劇団です。

全国各地の保育や教育の現場を中心に様々な場所で公演する機会を頂きパネルシアターの楽しさをお届けしています。今回とんち話で有名な「吉四六さんのおもしろばなし」など、とっても楽しいプログラムお待ちしております。

「くるしま絵本コンサート」 (大分ウィンドフィルハーモニー)



大分ウィンドフィルハーモニーは、クラシック音楽を中心に演奏活動を行っている吹奏楽団です。聞いている人にわかりやすく、楽しく聞いてもらえる演奏会を目指して活動を行っています。

今回、玖珠町出身の久留島武彦氏の童話名作選から「子ぐものいのり」「海に光るつば」の2作品を、作曲家齋藤啓之氏に書き下ろしていただき、ここ玖珠の地で演奏できることを団員一同喜んでおります。

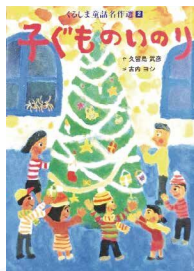
どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

●齋藤 啓之 作曲

くるしま童話名作選から

- ・子ぐものいのり
- ・海に光るつば

※少人数編成の公演です。



「子ぐものいのり」
作: 久留島武彦
絵: 古内ヨシ
(幻冬舎ルネッサンス)

「語りべひこわの会」

(お話し、1989年結成)



わらべの館主催の「語り部講座」受講者たちで結成したサークルです。「語りを聞く人も、語る人も共に楽しむ」ことをモットーとして、現在13名で活動しています。今年、久留島武彦先生生誕150年の節目の年です。大型紙芝居で「久留島武彦物語」をご披露します。

「玖珠少年少女合唱団」

(コーラス、1978年結成)

私たち玖珠少年少女合唱団は、現在5名で活動しています。

今年は、県の合唱祭にチャレンジしようとみんなで楽しみながら歌の練習をしています。

今回は、こどもの日にちなんだ2曲と玖珠町の防災無線で流れている懐かしい曲、久留島武彦先生のことをうたった曲、私たちの大好きな曲の5曲を歌います。



「人形劇ピキタロ」

(人形劇、1996年結成)

私たちピキタロは、今年で結成27周年を迎えました。今も元気に活動をしている平均年齢79才の劇団です。

今後も「子どもたちに夢・感動と笑顔を」をモットーに、健康に留意して活動していきます。

今回は、久留島武彦先生の作品「トラの子ウーちゃん」をご披露します。



「児童文化サークルさわらび」

(人形劇、1981年結成)

私たちは、地元に残る伝説・民話や、おなじみの楽しいお話を、パネルシアター、ブラックシアター、ペープサートなどに作品化して童話の里の子どもたちと触れ合う活動を続けています。

今回は、伐株山の伝説をモチーフにしたブラックシアター「くすのきと大男」をご披露します。



「くすパペット」

(腹話術、2003年結成)

私たちは、子どもたちが健やかに育ってほしいとの願いから腹話術を取り入れた諸活動(童話・食育・人権子育て・交通指導などなど)に取り組んでいます。

今回は、「心はどこにあるの?」というお話をかわいいたーちゃんと一緒にご披露します。

司会進行も頑張ります!

